

朝霞市都市計画マスタープラン策定支援業務に係る質問に対する回答

令和5年10月11日(水曜日)

No.	文書、該当資料名	頁	内容	回答
1	プロポーザル実施要領	5	各審査基準への評価点をご教示ください。	採点項目別に、「提案書の内容」50点、「業務工程」10点、「担当者技能」10点、「業務実施体制・支援体制」10点、「業務実績」10点、「プレゼンテーション」20点、「自由提案」40点、「価格」50点、合計200点満点としています。
2	仕様書	2	「令和5年度に総合計画策定に向けた市民アンケートが実施される予定」にて、ご予定の方法をご教示ください。	無作為抽出した市民3,000人、青少年1,000人を対象にアンケートを郵送し、返送、もしくはWEBにより回答いただきます。
3	仕様書	2	「令和5年度に総合計画策定に向けた市民アンケートが実施される予定」にて、ご予定の時期・工程をご教示ください。(調査票配布～回収～集計) また、上記アンケート調査票設計と調整を図ることは工程的に可能でしょうか。	調査票配布11月中旬、回収12月中旬、集計1月中旬の予定です。 調査票につきましては、大幅な修正はできない可能性があります。
4	仕様書	2	本業務の市民意向調査を無作為抽出、郵送による配布・回収方法で行う場合、無作為抽出は貴市、封筒及び調査票の印刷・折・封入・郵送・回収などの直接経費は貴市負担ということで問題ないでしょうか。	市民意向調査については、総合計画策定に関する業務の中で、実施を予定しています。本業務において、追加の市民意向調査を実施する必要がある場合は、調査方法、費用負担等について協議の上、決定します。
5	仕様書	4	庁内検討会議の想定人数・役職をご教示ください。	主に部次長級の職員、15人程度を想定しています。
6	仕様書	4	都市計画審議会への同席を行うとありますが、傍聴ではなく、業務受託者としての同席という理解で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。